

## 令和2年度決算に向けての留意事項

2021年 2月25日

大田区福祉部福祉管理課  
法人指導担当

# 目 次

	(ページ)
I. 財務諸表等電子開示システム	3
1. スケジュール	
2. 2018年度からのシステムの変更点	
II. 電子開示システム 決算に向けての留意事項	4～10
III. 令和2年度 社会福祉法人会計基準の改正点	11～14
V. さいごに	15

# I. 電子開示システムの入カスケジュール

## 1. スケジュール

- (1) 法人基本情報の変更及び確定      2021年1月18～2月26日  
(所轄庁が行います)
- (2) 入力シートのダウンロード      2021年4月1日～
- (3) 入力シートの入力、保存、提出      2021年4月1日～6月30日  
(提出期限は、**6月30日**ですので、**厳守してください**)

## 2. 2020年度からのシステムの変更点

昨年度(2020年度)からのシステムの変更点について」は、WAMにて掲載準備中です。

## Ⅱ. 電子開示システム 決算に向けての留意事項 会計編 (1)

### 1. 2020年6月 届出時における実績

会計情報に関し、修正項目が無かった法人数 7 法人  
修正項目があった 法人数 12 法人

★ 今年は更なる改善を目指したいと思います。

### 2. 財務諸表等入力シートに係わる問題点・課題

#### (1) 資金収支計算書 計 7 件

- ① 第1号第1様式 予算数値の記入漏れ (3件)  
前期末支払資金残高の未記入 (3件)
- ② 第1号第4様式 予算数値の記入忘れ (1件)

#### (2) 事業活動計算書 計 1 件

- ① 第2号第1～4様式の勘定科目の入力誤り

## II. 電子開示システム 決算に向けての留意事項 会計編 (2)

- |                          |       |
|--------------------------|-------|
| (3) 貸借対照表                | 計 2 件 |
| ① 財産目録の文字入力誤り            | (1 件) |
| ② 支払資金の選択誤り (○の有無)       | (1 件) |
|                          |       |
| (4) 内部取引の消去              | 計 9 件 |
| ① プラス、マイナスの符号誤り⇒プラス入力です  | (3 件) |
| ② 経費の不必要な消去              | (2 件) |
| ③ サービス区分間の内部取引の消去忘れ、消去誤り | (2 件) |
| ④ 拠点区分間の内部取引の消去忘れ        | (2 件) |

## II. 電子開示システム 決算に向けての留意事項 会計編 (3)

### (5) 社会福祉充実残額の算定

計 9 件

① 別添（財産目録）の○×の誤り

（4 件）

② 社会福祉充実残額算定シート  
対応基本金 (C) の金額誤り

（5 件）



次ページで説明します

## II. 電子開示システム 決算に向けての留意事項 会計編 (4)

### (6) 社会福祉充実残額算定シート

#### 1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	250,000,000
負債 (b)	100,000,000
<b>基本金 (c)</b>	10,000,000
国庫補助金等特別積立金 (d)	5,000,000
合計 (a - b - c - d)	135,000,000

#### 2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

##### (1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	80,000,000
--------	------------

##### (2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	0
1年以内返済予定リース債務	0
設備資金借入金	0
リース債務	0
合計 (b)	0

##### (3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	80,000,000
対応負債合計 (b)	0
<b>対応基本金 (c)</b>	6,500,000
国庫補助金等特別積立金 (d)	5,000,000
合計 (a - b - c - d)	68,500,000

① 固定資産に「対応基本金」(c)の入力誤り (5件)

第一号、第二号、第三号基本金の総額を入力します。

固定資産に対応する基本金は、第一号と第二号基本金の合計を入力します。

第三号基本金は、運転資金目的としての基本金なので含めません。

## II. 電子開示システム 決算に向けての留意事項 会計編 (5)

### 3. 注記

**文字誤り** (誤:「〇〇拠点区分別計算書」

計 2件  
(2件)

(正:「〇〇拠点区分別内



表」

### 4. 附属明細書

計 4件

附属明細書に記載された**金額と計算書類との不整合** (3件)

附属明細書に他の**資料が混在**していた (1件)



## II. 電子開示システム 決算に向けての留意事項 会計編 (6)

5. 監事監査報告書	計 5件
「財務諸表」の記載誤り⇒「計算書類」	1件
監事報告書の提出忘れ (貼り付け忘れ)	3件
監事の押印忘れ (令和2年度決算より、監事監査報告の監事の押印は不要となりました)	1件

## II. 電子開示システム 決算に向けての留意事項 会計編 (7)

### 提出前の事前チェック

電子開示システムの入力が完了したら、是非以下の確認をお願いいたします。  
(約30分で確認できます)

- ★ 電子開示システム内の「公開用の計算書類」(エクセルファイル)を出力し、理事会／評議員会で承認を得た決算書類と突き合わせを行ってください。(下のタブ「資金(一様式)」、「事業(社会福祉)」、「貸借(二様式)」などの画面から出力します)
- ★ 第一号(CF)、第二号(PL)、第三号(BS)の第一様式(法人単位)、第二様式(事業別)、第三様式(拠点別)までの確認で多くの入力検証ができます。  
更に第四様式までのチェックを行えば、ほぼ完璧な確認が出来ます。
- ★ 一つ一つの数値を細かく確認する必要はありません。収益や費用の合計となる数値を確認します。また、前年度決算数値(PL、BS)と、予算数値(CF)、期首の残高等の数値が入力されているかの確認をお願いします。

### Ⅲ. 社会福祉法人会計基準の改正点（１）

令和2年9月11日に会計基準省令が公布されました。

社会福祉法人が、大規模化や協働化を希望する場合、円滑に取り組めるように、合併や事業譲渡等に関する会計基準の改正したものです。  
なお、上記の会計基準は、令和3年4月1日から施行されます。

#### 1. 社会福祉法人会計基準省令第29条1項 15号（新設） （注記の記載）

15 「合併又は事業の譲渡若しくは譲受けが行われた場合には、その旨及び概要」 を注記に記載することが追加されました。

## Ⅲ. 社会福祉法人会計基準の改正点（2）

### 2. 「社会福祉法人会計基準の運用上の取り扱い」の改正

20 組織再編について(会計基準省令 第29条第1項15号関係)  
が追加されました。

#### (1) 結合する当事者の経済的実態の判定

①統合…結合の当事者のいずれもが、他の法人を構成する事業の  
支配を獲得したと認められない結合

②取得…ある法人が、他の法人を構成する事業の支配を獲得する結合

(2)「統合」と判定された場合、結合時の適正な帳簿価格を引き継ぐ方法を  
適用して会計処理を行う。

(3)「取得」と判定された場合、被結合組織の資産・負債について、結合時  
の公正な評価額(時価)を付す方法を適用して会計処理を行う。

### Ⅲ. 社会福祉法人会計基準の改正点（３）

（４）結合の判定において、合併は「統合」、事業の譲受けは「取得」とする。

（５）合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受けが行われた場合の注記は次の項目を記載する。

#### ア. 合併の注記

- ① 合併の概要
- ② 採用した会計処理
- ③ 計算書類に含まれている合併消滅法人から継承した事業の業績の期間
- ④ 継承した事業の拠点区分、資産及び負債の額並びにその主な内訳
- ⑤ 消滅法人において、会計年度の始まりの日から合併日直前までに、役員及び評議員に支払った又は支払うこととなった金銭の額とその内容

## Ⅲ. 社会福祉法人会計基準の改正点（４）

### イ. 事業の譲渡の注記

- ① 事業の譲渡の概要
- ② 採用した会計処理
- ③ 計算書類に含まれている譲渡した事業の業績の期間
- ④ 譲渡した事業の拠点区分、資産及び負債の額並びにその主な内訳

### ウ. 事業の譲受けの注記

- ① 事業の譲受けの概要
- ② 採用した会計処理
- ③ 計算書類に含まれている譲受けた事業の業績の期間
- ④ 譲受けた事業の拠点区分、資産及び負債の額並びにその主な内訳

## V. さいごに

新型コロナウイルスの感染防止対策に追われるなかで、多くの支障や制約を抱えつつ、日々業務に邁進されておられることと思います。

このような中で、本年も電子開示システムのご提出を依頼いたしますが、何卒ご対応くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、ご意見・ご質問・ご相談等がありましたなら、速やかに対応いたしますので、お問い合わせの程、宜しくお願い申し上げます。

**連絡窓口： 大田区福祉管理課法人指導担当**  
**(Tel) : 03-5744-1215 諸星、生形、青山**

**ご清聴ありがとうございました**

**END**